釧路総合振興局 記者クラブ配付資料

報道発表資料の配付日時　令和３年(2021年)５月２４日（月）１５：００

発表項目	感染性胃腸炎患者等の発生について		
記者ﾚｸﾁｬｰのお知らせ	（実施日時） 月　日（　）　時　分	発表者	
		発表場所	
概要	令和３年(2021年)５月２１日（金）、釧路保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。 （概要） 令和３年(2021年)５月２１日（金）に、釧路保健所管内の保育所から、複数の園児がおう吐、吐き気、下痢などの症状を呈している旨、保健所に通報がありました。 園児２１名及び職員４名の計２５名が、５月１５日(土)から５月２１日（金）にかけて、おう吐、吐き気、下痢などの症状を呈し、２４名が医療機関で治療を受けましたが、５月２４日（月）現在、症状は回復もしくは快方に向かっています。		
参考 ※発表のポイントやねらい、経緯等	感染性胃腸炎の予防には、トイレに行った後や調理や食事をする前の丁寧な手洗いがとても重要です。 【効果的な手洗いのポイント】 ・　温水で洗う、洗浄剤を使う。 ・　指の間、爪の間、手首など汚れの残りやすいところを丁寧に洗う。 ・　手洗いを２回繰り返す（２度洗い） ・　タオルは共有せず、ペーパータオルなどで手をふき、よく乾かす。		

報道(取材)に当たってのお願い	・報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段のご配慮をお願いします。	
他のｸﾗﾌﾞとの関係	同時配付 同時レク	（場所）　北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課において、１５時００分に道政記者クラブに同時発表しています。

担当 （連絡先）	この発表についてのお問い合わせは、 北海道釧路総合振興局保健環境部保健行政室 ℡０１５４－６５－５８２３ （釧路保健所）健康推進課長 までお願いします。

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和３年(2021年)５月２４日(月) １５：００

北海道釧路保健所
（北海道釧路総合振興局保健環境部保健行政室）
TEL 0154-65-5823　　FAX 0154-65-5352

令和３年(2021年)５月２１日（金)、釧路保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

１　探　知

令和３年(2021年)５月２１日（金）に、釧路保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、吐き気、下痢等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

２　発生の概要

釧路保健所管内の保育所の園児２１名及び職員４名の計２５名が、５月１５日(土)から５月２１日(金)にかけて、おう吐、吐き気、下痢等の症状を呈し、うち２４名が医療機関を受診した。（入院した者はいない。）

３　現在の症状

５月２４日（月）現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

４　経　過

５月１５日（土）～５月２１日（金）	おう吐、吐き気、下痢等の有症者発生 医療機関において、７名の便を検査した結果、５名からノロウイルスを確認
５月２１日（金）	保育所から保健所に通報

５　感染経路

現在調査中

６　対　応

釧路保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

７　その他

この件については、本日１５時００分、北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課においても、資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。

ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に１１月から３月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主　症　状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）
潜 伏 期 間：２４～４８時間
経過・予後：通常３日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】　　５月２４日（月）現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数（件）	151	168	190	188	148	146	67	103
有症者数（人）	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	2,181

＊政令市（札幌市を除く）保健所分を含む。
＊定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)